



令和5年度北海道地方競馬運営委員会

資料1

# 令和4年度収支結果 令和5年度の開催状況

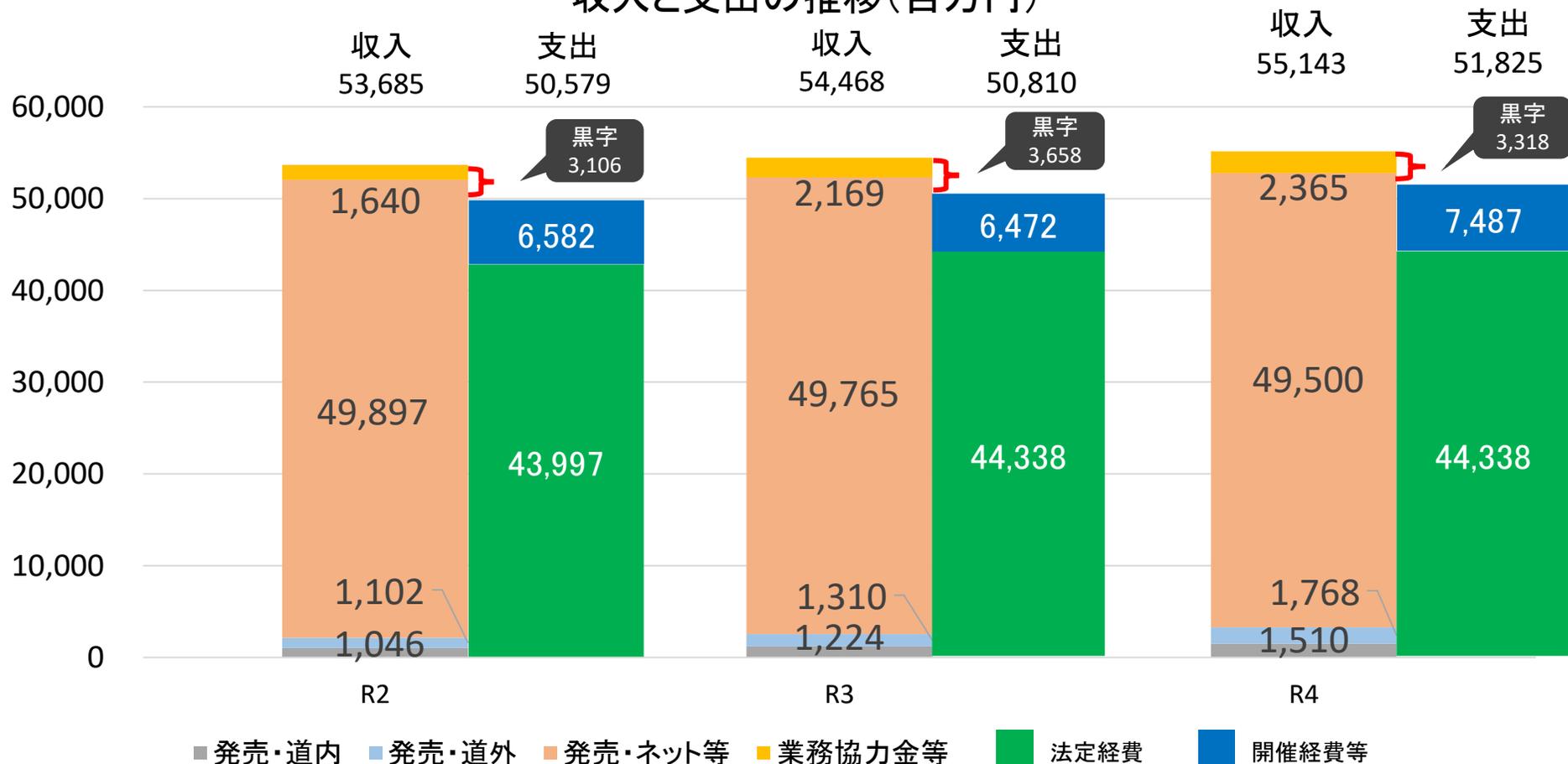
〔 令和5年8月3日  
北海道農政部競馬事業室 〕

# I 令和4年度収支の結果

## 1 収支の概要

○ 令和4年度のホッカイドウ競馬は、コロナの巣ごもり需要等により3年連続で発売額が史上最高額を更新し、業務協力金収入も当初計画を上回るなど収入が好調に推移した結果、単年度収支はおよそ33億円の黒字となった。

収入と支出の推移(百万円)



## 2 収入（道営本体の勝馬投票券収入）

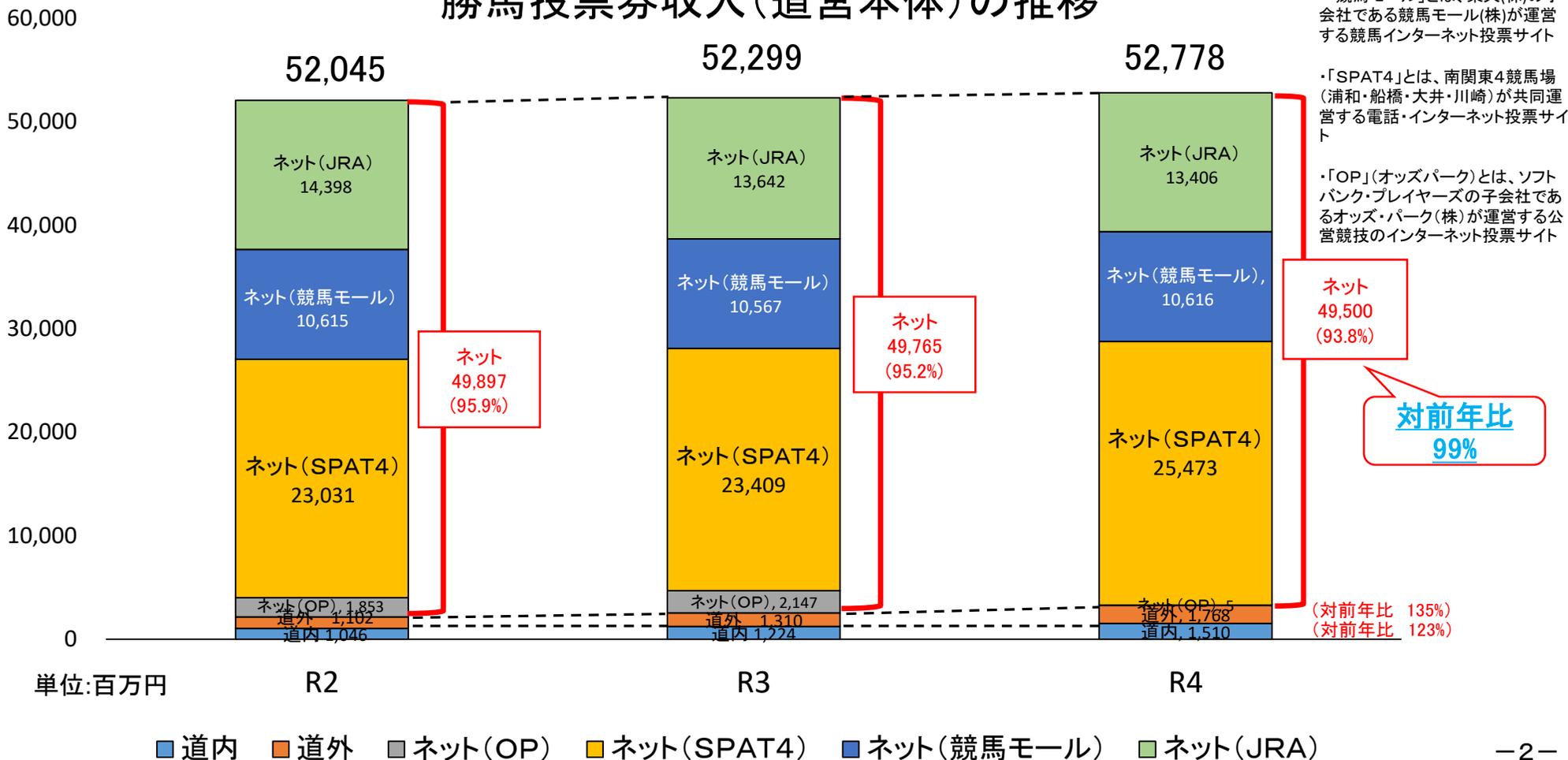
- 道営発売額は、3年連続で500億円を超え、史上最高額を更新。
- 近年はインターネット発売が9割を超えている。ネット事業者別では、SPAT4の発売が増加している。

【ネットの会員数】

JRAネット投票	560.6万人
競馬モール	85.8万人
SPAT4	92.2万人
OP(オッズパーク)	142.9万人

(令和3年度末現在)

### 勝馬投票券収入(道営本体)の推移



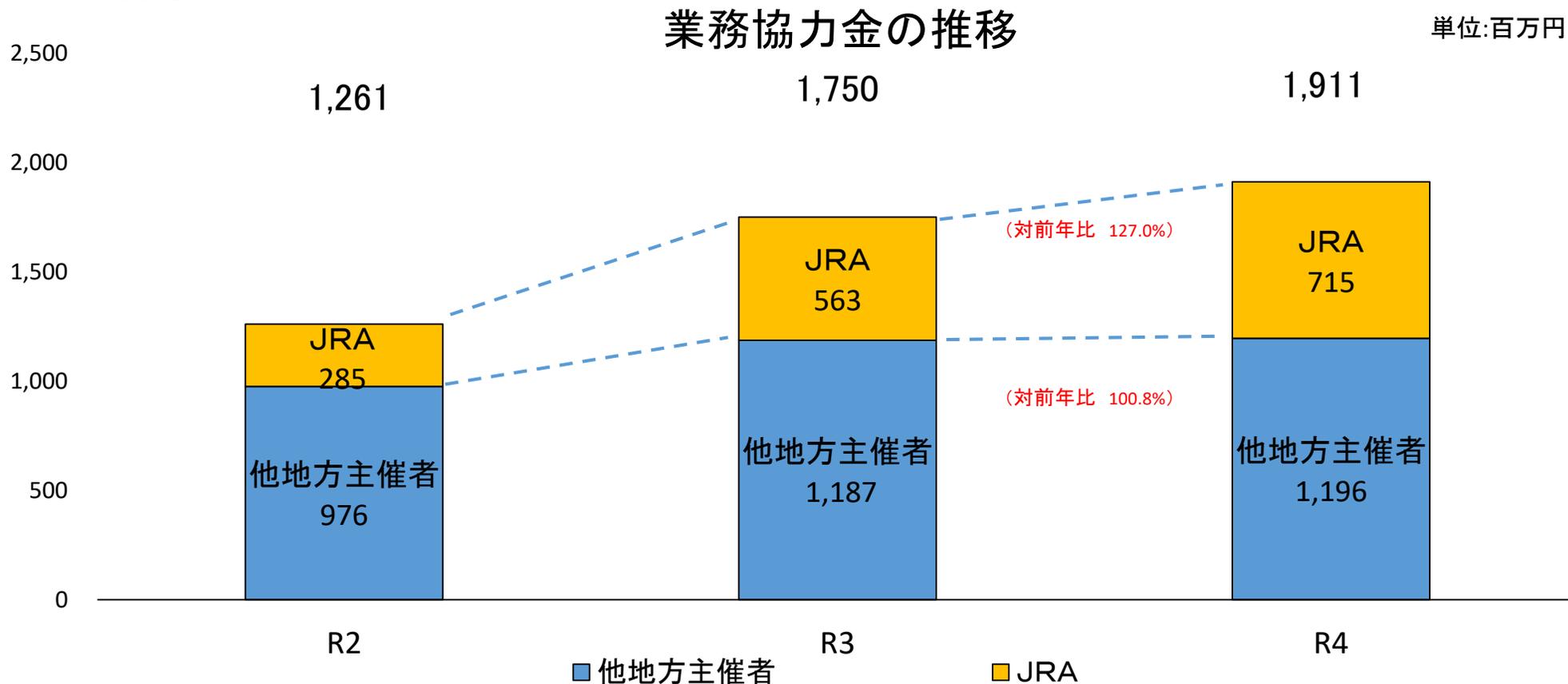
(注)  
 ・「競馬モール」とは、楽天(株)の子会社である競馬モール(株)が運営する競馬インターネット投票サイト

・「SPAT4」とは、南関東4競馬場(浦和・船橋・大井・川崎)が共同運営する電話・インターネット投票サイト

・「OP」(オッズパーク)とは、ソフトバンク・プレイヤーズの子会社であるオッズ・パーク(株)が運営する公営競技のインターネット投票サイト

### 3 収入（業務協力金）

- 他主催者の勝馬投票券の発売に伴う手数料収入（業務協力金）について、令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症対策として、一部日程において本場の無観客開催や入場制限、場外発売所の休館や時短営業を実施。
- 令和4年度は通常営業に戻したことから、他地方主催者及びJRA馬券ともに回復し、19億1千万円となった。

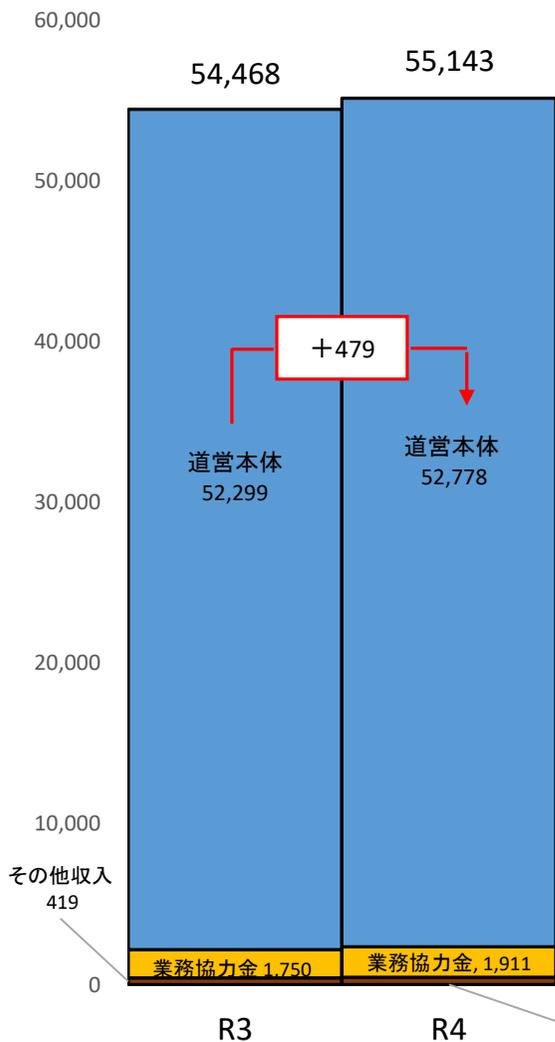


# 4 収支構造

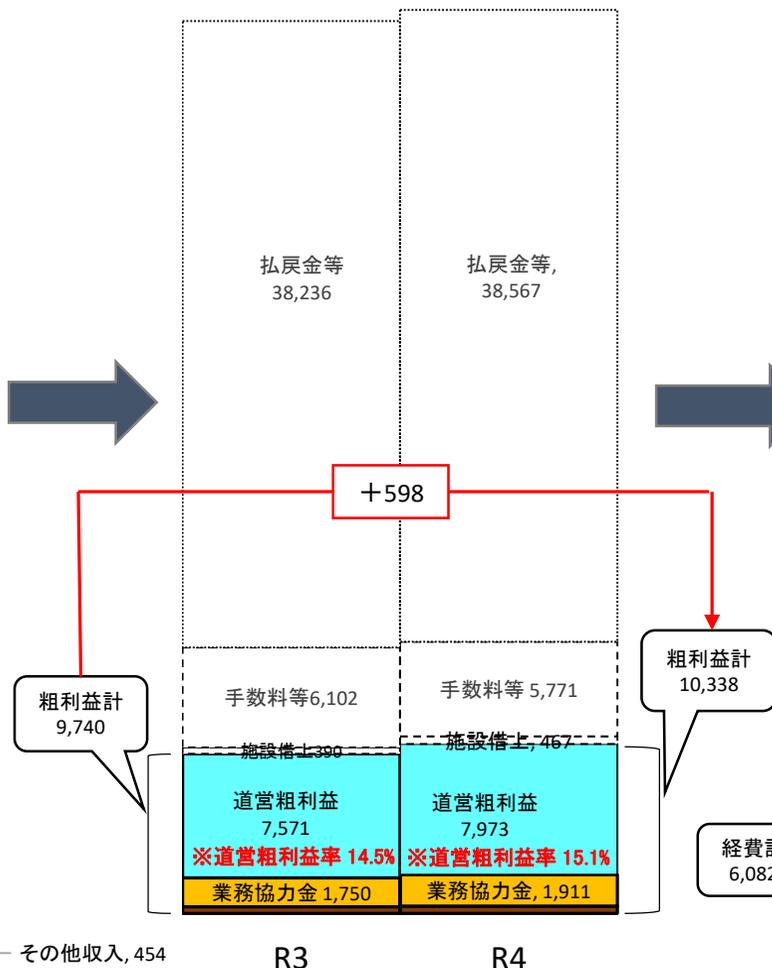
※道営粗利益率  
= 道営粗利益 ÷ 道営本体収入

(単位:百万円)

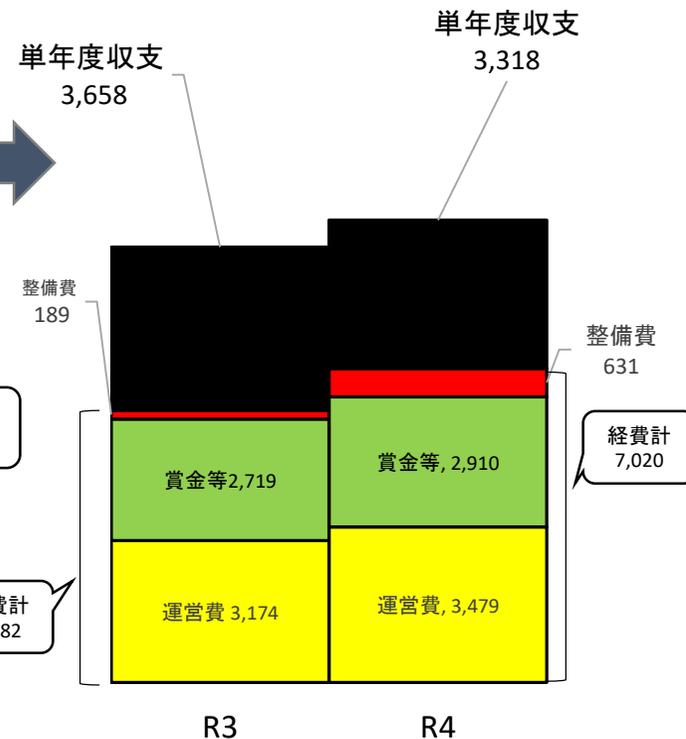
## 【収入】



## 【粗利益】 = 収入 - 連動経費



## 【単年度収支】 = 粗利益 - 経費



# II 令和5年度ホッカイドウ競馬開催状況（7月末時点）

## 1 令和5年度の主な取組及び広報活動

### 魅力ある番組づくり

- ダートグレード・重賞競走体系の見直し
- 最低賞金・出走手当の引き上げ
- 冬期の在きゅう馬対策の新設

### 発売対策

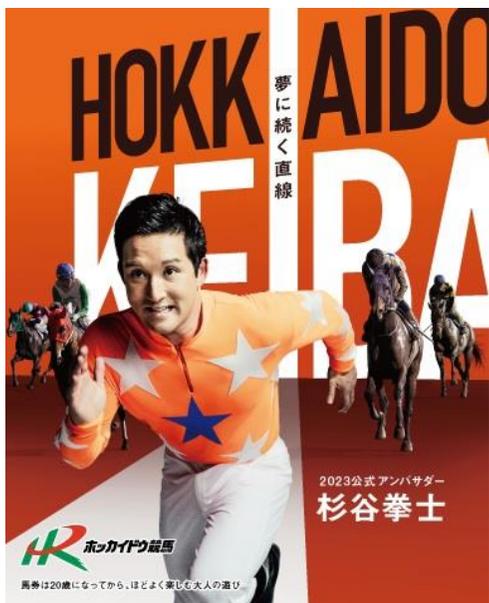
- インターネットでのレースライブ配信やネット広告等による情報発信
- 大井競馬とのJBC共同開催

### 施設整備

- きゅう舎エリアの整備着手

### 公式アンバサダーの任命

- 元日本ハムファイターズの杉谷拳士さんを公式アンバサダーに任命



### 生配信番組「なまちゃき」スタート

- 毎週木曜日を中心に、週替わりの出演陣が視聴者と一緒にレース中継を見ながら、ホッカイドウ競馬の楽しさに迫るYouTube番組「なまちゃき」を生配信



### ホッカイドウ競馬情報局

- 2歳馬を中心とした坂路調教映像、騎手・調教師のインタビュー動画、門別競馬場のグルメ情報などを配信する公式YouTubeチャンネルを本格スタート



## 2 令和5年度のホッカイドウ競馬の発売状況

- 令和5年度は、走路改修に伴い開催日数が3日減少したことから、7月27日(木)現在で発売額は前年比93.4%の**229億3千万円**となっており、その内訳は、ネット・電話投票が全体の9割を超え**214億1千万円**、道内発売は**6億7千万円**となっている。

なお、1日あたりの発売額は**6億2千万円**と前年比で6百万円上回っている。

【ホッカイドウ競馬の発売状況（7/27現在）】

（単位：日、百万円）

区 分	開催日数	発売額								1日あたり 発売額
		道内	道外	インターネット・ 電話投票	SPAT4	楽天	IPAT	オズパーク		
R 5 発売額(A)	<b>37</b>	<b>22,937</b>	<b>670</b>	849	<b>21,418</b>	11,376	4,226	5,815	1	<b>620</b>
R 5 計画額(B)	37	20,504	659	675	19,170	9,792	4,013	5,365	0	554
増 減(A-B)	±0	2,433	11	174	2,248	1,584	213	450	1	66
R 4 実績額(C)	<b>40</b>	24,554	711	801	23,042	11,575	4,872	6,594	1	<b>614</b>
増 減(A-C)	<b>▲3</b>	<b>▲1,617</b>	<b>▲41</b>	48	<b>▲1,624</b>	<b>▲199</b>	<b>▲646</b>	<b>▲779</b>	0	<b>6</b>

※ S P A T 4 は重勝式を含む

【参考】令和5年度 門別競馬場無料送迎バス利用状況（7/20現在）

（単位：日、人）

月	開催日数	門別競馬場		うちバス利用者		
		入場者数	1日平均	JR札幌駅発	JR鶴川駅発	
4月	4	3,285	148	37.0	145	3
5月	12	11,180	449	37.4	433	16
6月	11	6,821	393	35.7	380	13
7月	9	4,133	223	24.8	215	8
合計	36	25,419	1,213	33.7	1,173	40

### 3 レース数及び出走頭数（開催37日間累計）

- レース数は、前年と比較して5レース少ない**442レース**（前年比98.8%）
- 出走頭数は、前年と比較して360頭多い**4,335頭**（前年比109.1%）  
 なお、3歳以上馬の出走頭数は、前年と比較して449頭多い**2,762頭**（前年比117.7%）
- 1レースあたりの平均出走頭数は、前年と比較して0.9頭多い**9.8頭**（前年比110.1%）

（単位：R、頭、R／頭）

	レース数			出走頭数			平均出走頭数		
	R4	R5	増減	R4	R5	増減	R4	R5	増減
2歳	131	116	▲ 15	1,220	1,091	▲ 129	9.3	9.4	0.1
3歳	53	50	▲ 3	442	482	40	8.3	9.6	1.3
3歳以上	263	276	13	2,313	2,762	449	8.8	10.0	1.2
計	447	<b>442</b>	▲ 5	3,975	<b>4,335</b>	360	8.9	9.8	0.9

### 3 参考データ (競走馬在きゅう頭数、調教師、騎手、きゅう務員関係)

□競走馬在きゅう頭数 (単位：頭)

		R 4 (7/1時点)	R 5 (7/1時点)
2歳	牡	159	152
	牝	215	205
	計	374	357
3歳	牡	76	93
	牝	109	98
	計	185	191
4歳以上	牡	158	181
	牝	101	129
	計	259	310
合計	牡	393	426
	牝	425	432
	計	818	858

□調教師の状況

○在籍30名 (うち新人1名：五十嵐 冬樹)

□騎手の状況

○在籍18名 (うち新人2名)、期間限定2名

1 新人騎手

騎手名	所属厩舎	初勝利	備考
阿岸 潤一郎	佐々木 国明 厩舎	4/19	
宮内 勇樹	川島 洋人 厩舎	4/20	

2 期間限定騎手

騎手名	所属	期間	備考
福原 杏	浦和	4/19～7/20	小野 望 厩舎
多田羅 誠也	高知	6/7～8/31	堂山 芳則 厩舎

□きゅう務員の人数

(単位：人)

年度	認定きゅう務員 数(7/1時点)	うち外国人 (外国人比率)		
		インド	ウズベキスタン	フィリピン
R 5	195	66 (34%)	4	2
R 4	180	47 (26%)	2	2